

# 上質インテリアは緑で仕上げる！



伸びやかに葉を広げる鉢植えや

リズムカルなハンギング・グリーン、

小さくてかわいい鉢を上手に組み合わせた緑のディスプレイ…。

カフェでもショップでも住まいでも、ナチュラルで心地いい空間には、

必ずインドアグリーンが活かされていると気づいた人も多いのではないのでしょうか。

もちろん部屋に緑を加えるだけでも潤い感が高まりますが、

より美しく上質な空間に魅せるにはちょっとしたコツがあります。

そこで今回はインドアグリーンを飾るアイデアやテクニックを

住生活研究所のノウハウを交えながらご紹介しましょう。

**手がかかる、自信がない。まずは小さな1鉢から。**

インドアグリーンが素敵なのはわかるけど、お手入れが大変そう、上手に育てる自信がない。そんな不安が気持ちのブレーキになっているなら、まずは鉢植え1つから始めてみるのがおすすめです。

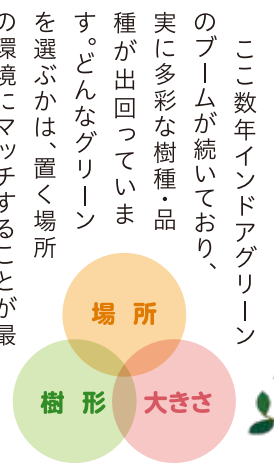
特にサイドボードの上や窓辺などに気軽に置く小ぶりなグリーンなら、キッチンやバルコニーに移動して水やりしやすいので周囲が汚れる心配もなく、日当たり調整で置き場所を変えるのもスムーズ。小さな1鉢でお手入れや育てるコツを掴めば、少しずつ増やしたり大きなインドアグリーンにチャレンジする自信も持てるように



ビギナーにも比較的育てやすいのが「ペペロミア」。品種によって葉や姿が多彩なので選ぶ楽しみもあります。左上から時計回りにブテオラータ、アングラータ、セルベンス、ホーフロッツ。

なります。そして、育てる喜びを実感できるのがなよりの幸せに。手をかけることにインドアグリーンが応えてくれ、生き生きと育つ姿は素敵なインテリアとして以上の愛らしく幸福な眺めになるはずですよ。

選ぶ・飾るの基本は場所、大きさ、樹形。



ここ数年インドアグリーンのブームが続いており、実に多彩な樹種・品種が出回っています。どんなグリーンを選ぶかは、置く場所の環境にマッチすることが最大のポイントですが、細かな品種の違いによっても適性が異なります。実際のグリーンショップでプロに相談することが大切だと言えるでしょう。

## わが家のどこにグリーンを

床・壁・窓・家具など、部屋の中の多くは直線で構成されていますが、インドアグリーンは自然ならではの有機的で動きのある姿。それがインテリアに変化や豊かさを与えてくれるので、部屋のアクセントになる置き場所を見つけることが肝心。まずは人の視線を意識することがポイントです。

■家族が過ごすいて目に入る場所に。

ソファに座っている時の視線の高さに合わせたり、視界に入りやすい場所に置けば、緑の潤いがいつも身近に感じられます。



■緑が映えて印象に残る場所に。

玄関やLDの大きな壁面を背景に飾れば、象徴性が演出されてわが家らしい風景として来訪者に好印象を与えます。



■部屋のコーナーや突きあたりに。

インドアグリーンに目が行きやすいので、視界の先の方へ離すことで部屋全体に奥行き感を生み出すことができます。



■大きな空間の区切りになる場所に。

LDの中間点やLD内のコーナーの手前などに置くことで、部屋の中の境界を柔らかく示す間仕切り感が演出できます。



## どんな大きさのグリーンを

ダイナミックでボリュームのあるグリーンは魅力的ですが、部屋全体とのバランスを見極めることが大切。実際に置くスペースの寸法を事前に測った上で、自分好みのグリーンをチョイスするようにしましょう。特に天井や家具の高さを意識して選ぶのが、グッドバランスな空間に仕上げるコツと言えるでしょう。



### ■天井高の80%以内に。

グリーンが背丈が高くなりすぎると天井近くに緑のポイントができ、ソファに座った時に目に入りにくかったり、部屋の伸びやかさが損なわれがちです。天井高の80%以内にグリーンを背丈を抑えておくと緑が身近に感じられ、空間全体がバランス良く見えます。



## ■家具の重心を意識する。

家具などインテリア全体の重心が低い場合は、グリーンも控えめの方がまとまり感が出ます。



### ■高低差を演出する。

ソファの背や照明スタンドと高さが違うグリーンを選べば、インテリアにリズムが生まれます。



## どんな樹形のグリーンを

樹形は大きく「直立」「片流れ」「曲がり仕立て」の3つに分けられ、同じ樹種でも樹形で大きく印象が変わります。それぞれの個性を上手にインテリアに活かしたいですね。



曲がり仕立て

片流れ

直立

片流れのグリーンは部屋のコーナーに置きやすく、ソファに覆いかぶさるようにレイアウトすればインテリア性も高まります。



## ワンランクアップのディスプレイテクニック。

「場所・大きさ・樹形」の基本をマスターすれば、ワンランクアップのディスプレイテクニックにチャレンジしてみましょう。

■まとめ置きで立体感のある風景を。  
色んな場所にグリーンがあるのも素敵ですが、複数のまとめ置きもおすすめ。種類や大きさの違う鉢植えを重ねるように置くと表情が豊かになって立体的に見えます。



### ■吊るす・垂らすで空間にアクセント。

部屋の縦方向を活かしたディスプレイを組み合わせれば、インテリアはぐんとランクアップ。ハンギンググリーンは高さを変えて動きをつけるのが秘訣です。



## ■こだわりの鉢カバーで自分らしさを。

インドアグリーンのインテリアとしての魅力を高めるには、鉢カバーのデザインやテイストも大きなポイントです。市販の鉢カバーにこだわらず、インテリア雑貨やファブリックなどで自分好みにアレンジするのも楽しいものです。



## ■アートやオブジェとの上質コラボ。

様々なインテリア要素と相性が良いのもグリーンの魅力。アートフレームと組み合わせ



せるように配置すれば、相乗効果で両方が引き立つ風景が創り出せます。お気に入りの雑貨類と一緒にディスプレイしたり、書棚の本の間にグリーンを添えるように置くのも素敵です。

## 馴染みややすく育てやすい。おすすめグリーン。

空間に潤いのある雰囲気を作り出せ、インテリア性も高めやすい。比較のお手入れがしやすく、ビギナーにも育てやすい。そんなおすすめセレクションを大中小のサイズの違いで10樹種ご紹介しましょう。あなたも素敵なインドアグリーンのある暮らしを始めませんか。



### 小型樹種

- ①ピカクシダ/鹿の角(ピカク)に似た葉が名前の由来。樹木に着生して垂れ下がる姿のイメージから、コウモリランとも呼ばれます。
- ②シッサス'エレガンダ' / 葉に切れ込みのあるツル性植物。下垂性があるので吊るしたり垂らしたりする飾り方がおすすめです。
- ③ホヤ'カルノーサ' / 赤い斑入りの葉が特徴のツル性植物。芳香のあるピンク色の花を咲かせ、別名・サクラランとも呼ばれます。

### 中型樹種

- ④モンステラ/切れ目に入った大きく個性的な葉が特徴。うねりのある幹と相まって複雑な樹形に育ち、力強い存在感を醸します。
- ⑤ストレチア'レギネ' / オレンジ色の鮮やかな花を咲かせる、別名・極楽鳥花。上へ伸びる葉がオブジェのような印象を与えます。
- ⑥クッカバラ/ワイルドな葉姿、幹に残る葉跡の模様、横に広がるダイナミックな樹形。個性的で動きのある雰囲気を創り出します。

### 大型樹種

- ⑦シェフレラ/幹が柔らかいので多彩な樹形のもが入手しやすい。肉厚で濃色の葉によって緑のボリューム感を得やすいのが魅力です。
- ⑧ベンガレンシス/白い幹と丸みを帯びた肉厚の葉、くっきりとした葉脈が特徴。枝振りに変化があり、部屋を印象的に彩ります。
- ⑨エパーフレッシュ/細かな葉は明るめの柔らかい色で、風に揺れる姿も人気のポイント。主張しすぎない優しい雰囲気を醸します。
- ⑩ケンチャヤシ/大きな弧を描く姿がトロピカルな雰囲気を感じさせるグリーン。リゾート風のインテリアにぴったりと馴染みます。

## もっと詳しく知りたい!

### おすすめグリーンや鉢カバーのネットショッピングも!

積水ハウスの分譲マンションオーナー様限定のWEBサイト「グランドメゾンNetオーナーズクラブ」では、インドアグリーンの詳しい情報を発信中。おすすめのグリーンや鉢カバーのネットショッピングも楽しめます。

まだご入会されていないオーナー様は、ぜひこの機会にお手続きください!

※グリーンの販売は一部エリアのみ

<https://noc.sekisuhouse.co.jp/ownersclub2/gm/joinFlow.do>

